設計内容説明書(耐震性)

木造軸組•枠組壁工法

建築物の名	称					建築物の所在地					
確認項目	設計内容説明欄										設計内容
	項目		設 計 内 容							記載図書	確認
目標等級	目標等級									壁量計算書	□適
			等級3(適用倍率1.5倍)							構造計算書	□ 不適
計算方法	計算方法		壁量計算	Ж	階数が2階以下	「の場合のみに適用で	ごき ます。				
			→ 「壁量計算による確認項目」に記入してください。								
			許容応力度計算								
			こ その他 ()								
構造躯体 及び基礎 等	構造躯体		壁量計算							住宅工事仕様書	□適
			横架材		許容応力度計算	算				構造伏図	
					スパン表()		構造伏図	□ 不適
			基 礎		許容応力度計算	算				壁量計算書	
					スパン表()		矩計図	
		□ 許容応力度計算							計算書		
			□ 偏心率0.3以下							認定書(基準法)	
			許容応力度計算+偏心率の検討(告1540号第10第1号)								
			許容応力度計算(告1540号第2号)								
			その他の計算方法								
	□ 大臣認定書(基準法)の活用										
	限界耐力計算	□ 限界耐力計算による									
	□ 各階の安全限界変形の基準に適合										
その他	免震建築物	□ 平成12年建設省告示第2009号第1第3号による免震建築物								計算書	□適
(地震に対 する構造躯 体の倒壊等 防止)		□ 大臣認定書の活用 □ その他								認定書(基準法)	□ 不適
		П	免震層及び免震材料の維持管理に関する図書の作成								
			元及相次も	<i>7</i> 011	()		<i>1</i> 20				